

Hegyon Kim

金 惠京

Profile

Award

Activity

国際法学者

<略歴>

1975年	韓国 ソウル生まれ
1996年	明治大学 法学部法律学科 入学
2000年	明治大学 法学部法律学科 卒業
2002年	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科 国際関係学専攻 修士課程 修了
2006年～2007年	ロープフォーム Morrison & Foester 本部 国際弁護士
2007年～2009年	ジョージ・ワシントン大学 総合科学部 専任講師
2010年	早稲田大学大学院 アジア太平洋研究科より博士号(国際関係学) 取得
2010年～2012年	ハワイ大学 韓国研究センター 客員教授
2012年	明治大学 法学部 助教
2015年	日本大学 総合学科研究所 准教授
2016年	日本大学 危機管理学部 准教授
	2005年からアメリカに渡り、国際的ロープフォーム Morrison&Foester 本部勤務を経て、ジョーン・ワシントン大学総合科学部専任講師、ハワイ大学韓国研究センター客員教授などを歴任。2012年より日本に戻る。明治大学法学部助教などを経て、16年から日本大学危機管理学部 准教授となる。著書『涙と花札―韓流と日流のあいだで』（新潮社）にて注目を集め、専門書としても『テロ防止策の研究―国際法の現状及び未来への提言』（早稲田大学出版部）等を著し、各種メディアにおいても積極的な言論活動を続けている。
2022年	日本大学 危機管理学部 准教授 を退職

<専門>

国際法、国際関係学、韓国法、アメリカ社会と法、テロリズム

<活動内容>（出版）

2011年 「テロ防止策の研究―国際法の現状及び将来への提言―」 早稲田大学出版部

<活動内容>（論文）

2002年 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科2002年度修士論文『「慰安婦」問題解決に対する国際法的考察―国家責任と個人の刑事責任を中心に―』

2004年 早稲田大学「アジア太平洋研究科論集」第8号「テロ資金調達の国際法的規制に関する研究―アメリカの国内立法と国際機構の規制を中心に―」

2009年 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科2009年度博士論文「テロリズム規制に関する国際法的研究 (A Study from the Perspective of International Law on the Suppression of Terrorism)」

<活動内容>（報告書）

2002年 『日本と韓国―過去の記憶と未来への対話―』 財団法人女性のためのアジア平和国民基金

○ <活動内容> (その他)

2011年 「熱烈な愛国心と恒常的な恐怖－失われたアメリカの自由」 ウェブ論座(WEBRONZA)掲載、
2011年9月10日

○ <テレビ>

NHKEテレ「新世代が解くばニッポンのジレンマ」

TBS「サンデーモーニング」

テレビ朝日「ワイド！スクランブル」

テレビ朝日「スーパーJチャンネル」

テレビ東京「ジパング」

BS朝日「いま世界は」

BSジャパン「日経プラス10」

BS11「INSIDE OUT」 他、多数出演

○ <ラジオ>

文化放送「くに来るジャパン」準レギュラー

文化放送「大竹まこと ゴールデンラジオ！」

ニッポン放送「垣花正あなたとハッピー」

J-WAVE「TOKYO MORNING RADIO」 他、多数出演

○ <連載>

月刊「第三文明」(連載)

○ <書籍>

第三文明社「風に舞う一葉」

集英社インターナショナル「柔らかな海峡～日本・韓国和解への道～」

岩波現代全書「無差別テロ 国際社会はどう対処すればよいか」



所属 株式会社オスカープロモーション

〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ

TEL:0120-303-412

FAX:03-5545-5364

<http://www.oscarpro.co.jp/>